

# プログレッシブハウス： 地下から 大きな部屋へ

SonjaHamhuisによって書かれた学士論文。

|          |             |
|----------|-------------|
| 学籍番号     | 5658829     |
| 勉強       | Ba。音楽学      |
| コース年度    | 2017-2018   |
| 学期       | 1           |
| 学部       | 人文科学        |
| スーパーバイザー | 博士 ミヒール・カンブ |
| 日にち      | 2017年1月22日  |

## 概要

エレクトロニックダンス業界は、さまざまなサブジャンルで構成されています。それらのすべてが持っています  
彼ら自身の歴史と時間の経過とともに発展し、実際のことについての不確実性を引き起こしています

これらのサブジャンルの定義。その中にはプログレッシブハウスがあります。  
起源、それは過去25年間で段階的に進化し、最終的には獲得しました  
大衆に人気。音楽学の分野では、これらのプロセスはまだ行われていません  
覆われています。したがって、この調査は、  
プログレッシブハウスミュージックの定義と普及。インタビュー、メディアを調べることによって  
記事や学術文献、およびレフトフィールドの 'Notのケーススタディによってサポートされています  
スウェディッシュ・ハウス・マフィアの「One（Your Name）」で忘れられた、それはそこにあると仮定します  
プログレッシブハウスミュージックの音楽的变化と  
普及。結果はまた、プログレッシブハウスミュージックの定義が持っていることを示しています  
センターの集団やゲートキーパーのような大規模なプロセスが推進されてきました。  
ファンコミュニティ、メディア、レコードレーベル、アーティスト。さらに、それは同じことを示唆している  
センターの集団とゲートキーパー、およびデジタル化の継続的な影響、  
以前に名前が付けられたジャンルの普及に一役買った。全体として、この論文  
ジャンルを定義するプロセスとエレクトロニックダンスに関する将来の研究への扉を開くことを目指しています  
音楽文化。

私

目次

序章 ..... 1

第1章-ジャンルの定義について..... 4

    第1.1章-プログレッシブハウスミュージックの定義について..... 6

ケーススタディ ..... 9

第2章-ジャンルの普及について..... 13

結論 ..... 17

参考文献-文献..... 18

参考資料-メディア ..... 21

付録A.「忘れられていない」分析..... 22

付録B.分析「1つ（あなたの名前）」 ..... 30

付録C.プログレッシブハウストラックのリスト..... 35

## 前書き

2012年6月24日、エレクトロニックダンスシーンはショック状態に陥りました。この日、スウェディッシュハウスマフィアは彼らのウェブサイトで次のようなメッセージを共有しました。私たちは愛した」 (Swedish House Mafia 2012)。このメッセージで有名な三人組長期的なコラボレーションの終了を発表し、ファンに最後のツアーを約束しました。さようなら。このツアーへの熱意は、控えめに言っても圧倒的でした：マディソンニューヨーク市のスクエアガーデンは9分で完売し、1週間以内に残りの49のスタジアムが埋められ、100万枚のチケットが販売されました (Larson 2014)。これらの数字は、スウェーデンのミュージシャンの絶大な人気を裏付けています。大勢の聴衆と多様な聴衆の両方によって消費されました。の商業的成功スウェディッシュハウスマフィアは、(プログレッシブ) ハウスミュージック (Larson 2014)。スウェーデンハウスの分離以来マフィア、彼らのスタイルに従った多くの芸術家は、主流のチャート：Axwell /\ Ingrossoによるトラック-2人の元メンバーによるイニシアチブスウェディッシュハウスマフィア、ディミトリーヴェガス&ライクマイク、アレッシ、マーティンギャリックスSpotify Top50を数週間支配し、世界中の会場でプレイされます (Spotify 2018)。<sup>1</sup>

ハウスミュージックの現在の人気はおそらくそのによって予想されていませんでしたパイオニア。2017年のハウスミュージックは、その起源を70年代のシカゴ。フランキーナックルズやロンハーディのようなディスクジョッキーが紹介されました後に他のすべての家の基礎となる典型的なアシッドハウススタイルジャンル (Rietveld 1998、6)。これらの1つは、90年代初頭に英国で発生しました。完全に繁栄しているレイブ文化。音楽ジャーナリストのドム・フィリップスは、で最も有名なDJマガジンの1つである*MixMag*の彼の記事でこのジャンルに取り組んでください1990年代のイギリス。フィリップスは次のような印象を受けました

ハードでありながらチューンで、強打でありながら思慮深く、高揚し、  
トレンド的なバレアレスの群衆と一緒に家にいる間、トランスの英国の家、

レイブの群衆を魅了するのと同じくらい能力があります。もう一度、行くことが可能です

1 Spotifyのプレイリストは常に調整されています。したがって、Top50プレイリストに含まれるダンストラックの量  
季節によります。進行中の音楽のため、4月から9月の間に数が増えます  
フェスティバルと新作。平均は10月から3月にかけてわずかに低くなります。

1

---

5ページ

外に出て、あなたが踊りたくなるような狂ったがメロディックな音楽を聞いてください。プログレッシブ  
家と呼びます。（MixMag 1992、7）

レコードレーベルとレコード店はもともとプログレッシブハウスという用語をマーケティングとして使用していました  
新しい英国の家（レフトフィールドやスプーキーなどのアーティスト）と  
伝統的なアメリカのハウスミュージック（Rietveld 1998,42）。プログレッシブハウスなのに  
アシッドハウススタイルにルーツがあり、音楽自体は前作とは異なります  
複数の方法。たとえば、アシッドハウスとは反対に、初期のプログレッシブハウスは焦点を当てています  
主にメロディーに基づいており、重低音のラインとピアノの上昇部分に支えられています（レイノルズ  
1998、378）。また、トラックは形成されたアメリカのトラックよりもかなり長いです  
以前の標準。さらに、プログレッシブハウストラックは  
より長く、より基本的なイントロとアウトロのためにミキシングし、ディスクジョッキーにとってより簡単になります  
流動的なスタイルのDJを開発する（1998、272）。

エレクトロニックダンスミュージック（EDM）の音楽学的研究が行われたのも1990年代です。  
発生します。音楽学者のサイモン・レイノルズが著書『ジェネレーション・エクスタシー』で主導権を握る  
（1998）、彼はレイブを作成した薬物ベースのダンスミュージック文化に焦点を当てています  
90年代の文化。数年後、音楽学者のマークJ.バトラーが  
最初にEDMを音楽分析にかけます。*Unlocking the Groove*（2006）で、バトラー  
テクノミュージックのミュージカル、特にリズムカルな機能について説明します。レイノルズ  
とバトラーは、彼らの例に従ったすべての著者とともに、有用なフレームワークを提供します  
EDMに関するさらなる音楽学的研究のために。ただし、このフレームワークには  
制限。たとえば、ダンスミュージックに関するほとんどの文献は、  
異なるサブジャンルを明確に区別せずにEDMという用語。それらの  
レイノルズのように、サブジャンルに名前を付けるのは簡単です。  
意味。さらに、急速かつ絶えず変化するダンス業界のために、  
文学は急速に古くなる傾向があります。これは特に音楽の歴史で明らかです：すべての歴史  
on EDMでは、シカゴのアシッドスタイルの起源から2011年までのハウスミュージックについてのみ説明しています。  
プログレッシブハウス内で大きな変化が起こった過去7年間  
音楽は、歴史的および音楽学的な観点から、手つかずのままです。結果は  
そのプログレッシブハウスミュージックは今でも多くの人によってシカゴからの分離として定義されています

2

---

6ページ

現在プログレッシブハウスとして定義されている音楽にもかかわらず、アシッドハウススタイル  
90年代のプログレッシブハウスミュージックとは大きく異なります。以前です

この論文の主な焦点となる名前付きシフト。次のページでは、  
プログレッシブハウスミュージックをジャンルとして定義する歴史的プロセスに焦点を当てる  
一方では、1990年から2012年の間にこのジャンルが普及したことについて  
他の。プログレッシブハウスジャンルのより商業的なバージョンのパイオニアとして、  
このプロセスにおけるスウェディッシュハウスマフィアの役割は、ケーススタディとして機能します  
この論文全体を通して、最初の1つであるレフトフィールドの音楽と比較されます  
プログレッシブハウスアーティスト。この研究は3つの部分からなる構造に分かれています：議論  
ジャンルの定義、特にプログレッシブハウスミュージックについてのケーススタディ  
私の発見とプログレッシブハウスミュージックの普及に関する研究のサポート。  
調査結果は、学術文献、音楽の断片、メディア記事、および  
インタビューだけでなく、ソーシャルメディア、ストリーミングサービス、  
インターネットフォーラム。これらのソースは分離された場合は信頼できませんが、  
可能な仮説の形成と使用を通じて常にコンテキストに配置されます  
ノートの。結局、この論文は、  
ジャンルとしてのプログレッシブハウスミュージック。それはまた、さらなる音楽学への扉を開くことを目指しています  
EDMに関する研究。

## 第1章-ジャンルの定義について

音楽学を含むさまざまな研究分野の中で、多くの人が  
ジャンル分類の主題。ほとんどすべての人が、ジャンルは深く関係していると考えています  
社会的文脈。たとえば、ファビアンホルトは、ジャンルが「特定の  
生産、流通、そして  
意味」（Holt 2007、2）。ホルトは言い続けます

談話は、ジャンル作りにおいて主要な役割を果たします。ジャンルカテゴリは  
音楽に名前がある場合に確立されます。音楽に名前を付けることは、そのことを認識する方法です  
存在し、他の音楽と区別します。名前がポイントになります  
参照し、特定の形式の通信、制御、および専門化を可能にします  
市場、規範、言説に（2007、3）。

しかし、ジャンルの定義が変わるとどうなりますか？この現象はむしろ

ポピュラー音楽では一般的です。サイモン・フリスは、「ポピュラー音楽のジャンルは商業的/文化的プロセスの中で構築され、理解されなければならない」（Frith 1996、89）。これにより、Frithは、ジャンルが決して堅実な概念ではないことを意味します。商業的および文化的要因のために変化します。これらの要因には主にセンターが含まれます集団、その中で主要な役割を果たすジャンル内の誰でも何でも発達。センターの集合体の例は、影響力のあるファンコミュニティ、批評家、レコードプロデューサー、そしてその象徴的な地位が彼らを主要人物としてマークしているアーティスト（Holt 2007、21）。

EDMはポピュラー音楽と見なされているため、Frith、Holtなどが提案する理論は次のとおりです。ダンスミュージックにも適用できます。さらに、EDMは実際にはより敏感かもしれませんがそのようなジャンルは、技術開発に依存しているために変化します。これらのために技術開発、EDMアーティストの可能性は日ごとに拡大しています。この現在65以上の異なるジャンル名があるという事実の部分的な説明である可能性があります

エレクトロニックダンス業界で流通している（Musicmap 2018; Every Noise 2018）<sup>20</sup>。EDM内のこの断片化により、音楽学者はめったに区別しませんサブジャンル。ほとんどの学術文献では、EDMという用語は目的のために電子ダンス楽器で作られた音楽の異種グループダンス（McLeod 2001、89）。総称としてのEDMの使用は、いくつかの点。サブジャンルは重複する傾向があるため、それらを区別することは困難ですお互い。ケンブリューマクロードは、EDMにおいて、「文化的生産の分野（音楽の制作と消費）は経済分野（すなわち、エレクトロニック/ダンスミュージックがどのように、どこで販売され、商品化され、販売されているか）」（2001、61）。したがって、包括的な用語を使用すると、混乱を避けることができます。

EDMの多くのサブジャンル間の類似性に加えて、サブジャンル時々、何年にもわたって定義自体が変わる傾向があります。別の人でもコンセンサスが不足しているため、ある時点でさまざまな方法でジャンルを定義する可能性があります。これにより、明確な定義を提供せずにそれらを使用することは危険です。クリアなので急速に変化する音楽業界では、定義を確立することは困難です、音楽学者それらを完全に避ける傾向があります。しかし、音楽学の分野で研究する場合、EDM内のサブジャンルの起源と発展をより深く調べることが重要です。この論文は、ジャンルとしてのプログレッシブハウスミュージックの発展に焦点を当てているので、私はEDM全体の開発について簡単に説明します。

ダンスミュージックは、複数の理由で絶えず発展するさまざまなサブジャンルに分裂しています要因。一つには、エレクトロニックダンスシーンは音楽の観点から進化することが知られています自体。RolandTB-303やRolandTR-808などの新技術が可能になりました新しい音を体験するミュージシャン（Rietveld 1998,9）。技術に加えて開発、ダンスアーティストも収集するために多種多様なサブジャンルに直面していますからのインスピレーション。一方、エレクトロニックダンスシーンは観客の終わり。第2章で説明するように、ジャンルの定義はマーケティングに役立ちます

加速する消費者文化を扱うレコード会社の戦略。さらに、

<sup>2</sup> Music Mapは、ベルギーの音楽消費者であるKwintenCrauvelsによるイニシアチブです。8の間に何年もの間、214の異なるソースに基づいて、彼は広範なジャンルのデータベースを作成しました。サイトはされていません2016年から更新。したがって、より多くのジャンルが存在する可能性があります。すべてのノイズは、追跡および分析されたSpotifyに基づくアルゴリズムから作成された同様のジャンルのデータベースです1540ジャンルのデータ。

マクラウドによれば、命名プロセスは、ゲートキーピングメカニズムとして機能します。

大量の文化資本を生み出す-すべてのコード、価値観を正確に理解する

と実践-さまざまなエレクトロニックダンスコミュニティに参加する（McLeod 2001,61）。

マクラウドが主張するように、

ゲートキーピングは、両方の大規模で発生します（エレクトロニック/ダンスミュージックの雑誌でおよびインターネット上）およびローカライズされたレベル（レコード店）。これらはゲートです-サブジャンル名が出現し、維持の中心となるサイトを維持するまたはこれらの用語の循環を制限します（61）。

これは、ホルトとフリスがジャンル形成について提案している理論と密接に関連しています。

センターの集団によってこれらの場所で名前が付けられたジャンルは、最終的にダンスになります

クラブ、レイブサイト、およびそれらに付随する販促資料。

### 1.1ジャンルとしてのプログレッシブハウスミュージックの起源

私たちが知っているエレクトロニックダンスシーンは、長い間進化してきました。

1970年代のディスコにまでさかのぼる最も初期の影響。EDMのように、ディスコはしばしば関連付けられていますシンセサイザーを頻繁に使用し、「その容赦ない、反復的な

ビートは、ドラムマシン、シンセサイザー、その他の電子機器で作成されることがよくあります

楽器」（2001、62）。ディスコは社会的側面でもEDMに似ています：両方のジャンル

地元のサブカルチャーに端を発し、急速に主流の循環の一部になりました（2001、

62）。シカゴのクラブシーンに住むようになったEDMの最初の聴衆と

デトロイトはまた、主に黒人で、労働者階級で、都会的で、しばしば同性愛者でした。いつ

フランキー・ナックルズやロン・ハーディなどのパイオニアがシカゴのディスコクラブシーンに参入しました。

彼らはディスコの伝統に基づいて帝国を築き、後にそれを新しいブランドの音楽に変えました

ハウスミュージックと呼ばれる（Rietveld 1998,12）。時間が経つにつれて、このジャンルは両方で人気を博しました

その起源の都市と他の主要なアメリカの都市。その家は1980年代でした

音楽はヨーロッパに到達し、聴衆の人口統計と

音楽（1998、24）。ドイツ、オランダ、ベルギー、フランス、英国では、

さまざまなスタイルのダンスミュージックが生まれ、すべてが絶えず互いに影響し合い、

ダンスのジャンルの定義はほとんどしっかりしていません。当初、英国は主に

ほとんどの曲がアメリカ、ドイツから輸入されたので、ダンスミュージックの消費者、

オランダ、およびベルギー（1998、26）。最終的に、英国は独自のジャンルを獲得しました。トランスの影響を強く受けたハウスミュージックの系統で、イギリスのレイブシーン（Insomniac2014）。トランスミュージックと同様に、リズムセクションビートごとにキックドラムをフィーチャーし、アップビートまたは1/8ディビジョンごとにハイハットを開くバーの（Snoman 2009、252）。このジャンルは、その多くの劇的なビルドで知られていました。クレッシェンドと内訳、そしてドム・フィリップスのようなジャーナリストによると、デイブドレスデンとジョシュガブリエルは、1990年にレフトフィールドのリリースで非公式に始めましたクラシクトラック「NotForgotten」（Reynolds 1998、129; Mixmag 1995、9; Insomniac 2014）。

当初から、「プログレッシブ」とは、次のことを意味していました。段階的に発展するダンストラック、レイヤーを追加および削除しながら、ステップバイステップで進みます。レイノルズはトリッピーでトランスのようなサブジャンル、長いトラック、大きなリフ、マイルドなダブが特徴語尾変化と多層パーカッション（1998、376）。このスタイルは最初のものとして見ることができますプログレッシブハウスミュージックの波、それはすぐに2番目と3番目の波に移行します。

90年代のかなりの部分で、プログレッシブハウスの間に微妙な境界線がありましたとトランス音楽。見られるように、類似点は主にリズムセクション内にあります図1および2。

図1. プログレッシブハウス。岩盤偉業。KYO-「あなたが夢見るもののために」（1993）3:13。

図2. トランス。愛の時代-「愛の時代」（1992年）1:46。

どちらのジャンルも多層パーカッションを特徴としており、各ビートにキックがあり、ハイハットがあります。明るいまたは小節の1/8目盛りごと。さらに、トランスとプログレッシブハウスの両方十六分音符で構成されたピアノのラインを利用しました。ジャンルは最も簡単でした平均テンポで区別する：1996年以前のトランスは従来より少し速かったプログレッシブハウス（Insomniac 2014）。すべての類似点のため、Paul vanDykのようなトランスDJ多くの場合、意識的および無意識のうちにプログレッシブハウスのプレイリストにクロスオーバーしました。

90年代後半、トランスの時代がティエストやアルミンなどの芸術家によってもたらされました。全体としてプログレッシブハウスのジャンルであるvanBuurenは、より高揚する相手（Butler 2006,41）。その結果、2番目の暗い波がプログレッシブハウスミュージック。図3に見られ、フルトラックで聞くことができるように、2番目ウェーブプログレッシブハウスは、高揚するピアノとメジャーでいっぱい故障に取って代わりますリバーブとディレイを使用してフィルタリングされた効果音によるコード（Insomniac2014）。家のディスコのルーツを維持しようとする代わりに、ダークプログレッシブハウスは「ノー-



イノベーションがほとんどまたはまったくないナンセンスなポンピングハウス」、現在は主に異性愛者を対象としています（Reynolds 1998、402）。

図3.ポールフォルダーとCP-2.15の「ApolloVibes」（2001）。

この時点で、プログレッシブハウスミュージックは英国だけではありませんでした。世界中のDJヨーロッパは彼ら自身が「プログレッシブハウスミュージック」と呼んでいるものを作り始めていました。

このジャンルにスティーブアンジェロやセバスチャンのような新世代のDJを刺激させる  
イングロソ、エリック・プライズ。2004年以来、彼らは主にに基づいてトラックを次々とリリースしました  
プログレッシブハウスですが、メロディックなリードリフとビッグドラムが追加されています。  
トランス。プログレッシブハウスのこの第3の波は、  
トランスの影響を受けましたが、デザインはより商業的でした。  
より少ない材料で明確なビルドアップとドロップ。

## ケーススタディ

プログレッシブの第1波と第3波の音楽的な違いを生むために  
ハウスミュージックがより目立つように、の分析方法に基づいて2つのトラックを比較します  
バトラー（2006）、ソニックビジュアライザーで作成されたスペクトログラムが追加されました。最初のトラック  
レフトフィールドの「忘れられない」であり、多くの人から最初のプログレッシブハウストラックとして名付けられました。  
2つ目は、最も有名なスウェディッシュハウスマフィアの「One（Your Name）」です。  
2010年代のプログレッシブハウストラック（ビルボード2010）。の分析資料  
「忘れられた」と「1つ（あなたの名前）」は、それぞれ付録AとBにあります。  
最初に、トラックはすべての個別の音楽アイテムに分解され、その後、  
4つのグループに分類されます：

- リズム：繰り返しループ
- アーティキュレーション：構造境界またはその近くに現れる短いループ
- 雰囲気：気分貢献する動的にソフトなループ、  
一般的に明確なリズムミカルなアーティキュレーションが欠けています
- メロディック：強力なメロディック機能を備えた3つのループ。

繰り返し記号の各ペア内に表示される素材は、繰り返されるループです  
トラック全体。各繰り返しに含まれる期間は、列に表示されます  
「ループの長さ」というタイトル（Butler 2006、180）。その後、すべての材料はに変換されます

視覚的表現、全体で加算および減算されるすべてのレイヤーを示します

<sup>3</sup>バトラーは、彼の研究が次のジャンルに焦点を合わせているため、分析でこの4番目のカテゴリを使用しません。  
メロディックループは頻繁には表示されません。ただし、プログレッシブハウスはかなりの量を持っている傾向があるので  
メロディックループ、カテゴリはこの論文に表示されます。

追跡。<sup>4</sup>最後に、ビルドアップとドロップをより見やすくするために、スペクトログラムが  
各付録の最後に追加されています。

### レフトフィールド-忘れられない

Leftfieldsの「NotForgotten」は、ファンと音楽評論家の両方から好評を博し、  
英国中の数十人のDJによってサンプリングされました（Melody Maker 1992,23）。そのため  
人気、オリジナル以来多くのバージョンが公開されていますが、勉強するために  
最初のプログレッシブハウスミュージックであるこの分析では、1990年のオリジナルミックスに焦点を当てます。  
「NotForgotten」は歴史上最初のプログレッシブハウストラックと見なされていたため、  
機能は、プログレッシブハウスムーブメントの最初の波に対応しています。例えば、  
トラックの長さは6:40分で、ポピュラー音楽トラックとしてはかなり長いです。The  
曲は15以上の楽器の助けを借りて、多くのレイヤーで構築されています（付録A）。  
シンセサイザーなどの電子音に加えて、レフトフィールドは多くの合成音を使用します  
必ずしも電子音楽に関連付けられていないアコースティック楽器。にとって  
たとえば、トランペット、ギター、ボンゴは曲全体で複数回発生します（付録  
A）。ボーカルも表示されますが、メロディックではなく大気の音として使用されます  
音。パーカッションは、トラック内で主要な役割を果たします。  
ビートリング、ボンゴ、ハイハット、キック、タム、トライアングル、フィンガースナップ、シンバル、複数のスネア  
（付録A）。トラックは確かに構造が進歩的です：それはイントロとからを備えています  
00:45以降、最終的にトラックが完成するまで、レイヤーは絶えず加算および減算されます。  
イントロと同じ素材を使って、エンディングに戻ります（付録A）。  
ただし、全体的な構造はかなり一貫しています。スペクトログラムに見られるように、  
イントロ、メインソング、エンディングには明確な違いがありますが、極端な違いはありません  
クライマックスが発生します（付録A）。

### SWEDISH HOUSE MAFIA-ONE（あなたの名前）

「忘れられない」のリリースからちょうど20年後、「One（Your Name）」は、  
Beatport.comでナンバーワン。<sup>5</sup>以来、ヒットトラックには複数の賞が授与されました。  
その中で、インターナショナルダンスミュージックアワードのベストブレイクスルーアーティスト-グループ、

<sup>4</sup>視覚的表現には、インストルメンタルでもボーカルでもない弱起、フェードイン、フェードアウトは含まれません。  
材料。

<sup>5</sup> Beatportは、ダンスミュージックのDJ、プロデューサー、エレクトロニックミュージックコミュニティのオンラインサイトです。

ベストアーティストグループ、およびベストプログレッシブトラック（ウィンターミュージックカンファレンス2018）。The  
スウェディッシュハウスマフィアは、ボーカルの有無にかかわらず、曲の複数のバージョンをリリースしました  
ファレル・ウィリアムスのオリジナルとラジオの両方の編集。

冒頭で述べたように、オリジナルのプログレッシブハウス編集機能  
DJがミックスしやすくするための長くて基本的なイントロとアウトロ（Reynolds 1998,272）。  
結局、正確な期間は確認できませんが、アーティストは持ち出し始めました  
元のバージョンと一緒にラジオ編集。これらはより短いミックスでした  
商用ユーティリティ（Langford 2014, 387）。「One（Your Name）」の場合、ラジオ  
バージョンは、2つの点で元のミックスとわずかに異なります。まず、オリジナルミックス  
ミキシングの目的で使用される47秒のイントロと63秒のアウトロを備えています。  
第二に、一部のマテリアルは元のバージョンでよりループされています。ラジオ編集なので  
チャート内で最も人気を博したファレル・ウィリアムスと、そして編集以来  
元のバージョンと大差ありませんが、このバージョンが対象になります  
次の分析（Spotify 2018）。

「NotForgotten」のように、トラックは複数のシンセサイザーループで構成され、  
異なるレイヤーの加算と減算によるプログレッシブ構造。しかし  
違いの数は大幅に高くなります。スウェディッシュハウスマフィアは両方の使用量が少ない  
楽器と少ない材料。すべての楽器は完全に電子的に聞こえ、焦点は  
主にシンセサイザー周辺（付録B）。トラックは少しから作られていますが  
素材には、さまざまなオクターブに現れるシンセサイザーがたくさんあります。  
前のループとは少し違う音にするための電子効果。  
最終的に、5つの主要なシンセサイザーループを特定できます。そのうち4つはリズムカルです。  
同一で、5番目はベースラインとして機能します（付録B）。平均拍数  
1分あたりもわずかに高くなっています（126または123）。さらに、Swedish House  
マフィアはボーカルに対して異なるアプローチをとっています。ファレル・ウィリアムスのボーカルがメロディックとして使用され  
大気物質の代わりに、それ以来多くの人々によって使用されてきた商業的アプローチ  
アーティスト。未知のアーティストだけでなく、ジャスティンビーバー、リアーナ、  
ニッキーミナージュは、ダンストラックで紹介されています。構造に関しては、トラックには  
より明確なビルドアップとドロップ。視覚的表現と  
スペクトログラム「One（Your Name）」には、1：02、1：32、2：03の3つのドロップがあります。

ビルドアップとは異なります（付録B）。

全体として、プログレッシブハウスの第1波と第3波は、  
音楽の尊重。「忘れられない」および「1つ（あなたの名前）」にある構造も  
当時プログレッシブハウスと見なされていた他のトラックで見つけることができます。したがって、それ  
プログレッシブハウスの定義が  
過去20年。違いには、平均BPM、使用された機器の数、  
曲の長さ、ループごとの楽器/オクターブ、ボーカルの使用、パーカッションの数  
機器と構造の一貫性の程度。より少ないものへの復帰などの類似点  
暗い素材とシンセサイザーの強調は、後の波が発生したことを示しています  
最初から。

これらの音楽の違いが成長に寄与するかどうかという疑問が残ります  
ジャンルとしてのプログレッシブハウスの人気。確かに中には特定の機能があります  
の慣習とより相関しているように見える3番目のプログレッシブハウスムーブメント  
有名な音楽。たとえば、プログレッシブハウスの第3波のアーティストが  
オリジナルとラジオの両方の編集の音楽リリースは、彼らのトラックをより商業的にします  
魅力的。さらに、プログレッシブハウスの最初の波の構造は  
かなり一貫性があり、2010年代のプログレッシブハウスは、より明確なビルドアップが特徴です  
とドロップします。これは、アーティストが自分のトラックをより目立たせる方法になる可能性があります。  
クラブ/フェスティバルとオンラインプレイリストの両方で、より多くの視聴者を引き付けます。

<sup>6</sup>より典型的なプログレッシブハウストラックについては、付録Cを参照してください。

## 第2章-ジャンルの普及について

プログレッシブハウスミュージックの定義の変化は、  
ジャンルの普及。この章で明らかになるように、  
プログレッシブハウスは、前任者よりも商業的に成功しているように見えました。The  
プログレッシブハウスの商業的魅力は、複数の要因に寄与する可能性があります。一つには、  
ケーススタディで示されたように、プログレッシブハウスミュージックは  
いくつかの音楽的な点でポピュラー音楽のコンベンション。また、それは部分的に原因である可能性があります  
インターネットの導入とグローバル化のプロセス。たとえば、ソーシャルメディア  
と音楽配信アプリはどちらも、幅広い魅力を引き出す上で重要な役割を果たします  
観客。ディスクジョッキーデュオDimitri Vegasの一部であり、Mikeのように、Michael Thivaos、  
と述べています

私たちにとって、ソーシャルメディアは非常に大きな役割を果たしてきました。新しいトラックを作ることができます  
ワンクリックで、世界中に広がります。20年前、あなたはレコードを持っていました、そして  
そのビニールはディストリビューターに行かなければならなかった、そして6ヶ月後に多分別の国  
ビニールを持っているでしょう（Alvarado2015）。

2005年のYouTubeや2008年のSpotifyのような会社の設立は、  
グローバルな音楽配信の可能性。とりわけ、同じデジタル化です  
特定のアーティストやトラックの成功を判断するのが難しい要因。それまで  
2000年代には、記録的な売上、印刷された雑誌のレビュー、および  
クラブやお祭り。今日、私たちはリストに他のさまざまな側面を追加することができます。  
ソーシャルメディアのフォロワーといいねの数、SpotifyとYouTubeの数  
演劇、およびBeatportの評価：解釈の余地があるすべての間接的な測定。

これらの（間接的な）測定値をプログレッシブハウスの人気に関連付ける場合  
音楽、昇順の行を見つけることができます。レフトフィールドは人気のある音楽やダンスミュージックをヒットしませんでした  
彼らのリリース「忘れられていない」のチャート。しかし、彼らは商業を経験しました  
彼らのファーストアルバム、*Leftism*で成功。レコードはレフトフィールドのダブルプラチナをもたらしました  
英国と彼らがより大きな会場で演奏するための扉を開いた（BPI2018）。これらの大きい  
会場には、約5000人の収容能力を持つクラブと

小さなお祭りのステージ。1996年以降、レフトフィールドは複数のフェスティバルで演奏しました。  
訪問者の数は17,000から40,000まで変化します（Barnes and Daley2017）。これだけだった  
後でそうなるように、プログレッシブハウスミュージックの商業的成功の始まり  
明確になります。このプロセスで、ニール・バーンズは次のように書いています

私たちはこの新しい形の音楽で認められているように感じましたが、この考えは  
電子音楽は20年後には支配的な音になると思います  
誰もが知っているか推測したでしょう。私はそれが一緒に最も人気のある音楽であることを意味します  
ヒップホップ付き（Barnes and Daley 2017）。

バーンズはEDMを支配的なジャンルと見なすのが正しいようです。の経済的価値が  
業界は2012年まで調査されておらず、業界は2012年の40億から  
2017年には74億（Watson 2017、34）。業界の拡大は部分的に  
デジタル化のプロセスですが、フェスティバルのキャパシティの拡大によっても引き起こされます。できる限り  
図4に見られるように、3つの最大のダンスフェスティバルは過去にその能力を5倍にしました  
10年（2017、30）。業界全体の成長は成長に影響を与えます  
多くのプログレッシブハウスアーティストが注目を集めているので、プログレッシブハウスミュージックも  
これらのフェスティバルは、Spotifyで再生され、ソーシャルメディアでフォローされます（トゥモローランド  
2017; Spotify 2018; Facebook 2018）。

図4.ダンス業界で最大の3つのフェスティバルのメインイベントの収容人数（Watson 2017、30）。

これは疑問を提起します：プログレッシブハウスはどのようにしてこの大量消費に変わったのですか？  
ジャンル？音楽的特徴に加えて、特定のサブジャンルの台頭は、

複数の当事者、主にファビアン・ホルトによって提案された*中心集団*：ディスク  
騎手自身、クラブ、レコードレーベル、雑誌、ファン（Holt 2007,21）。多くの  
プログレッシブハウスのDJは、すぐに大衆を狙うようには見えません。  
彼ら自身は比較的小さなジャンルであり、ファンの小さなコアを彼らの名前に結びつけています。いくつかの  
アーティストは最終的に、より商業的な方向性を選択し、さまざまな戦術を追求します。にとって  
たとえば、広範なソーシャルメディアマーケティングを利用し、アーティストとコラボレーションする人もいます。  
ポピュラー音楽シーンですでに大きく、より適したラジオ編集を作成します  
大衆。商業的な可能性を秘めたアーティストは、その後、  
より高い販売率を求めているレコードレーベル。同じ商業的および経済的利益  
フェスティバル、クラブ、レコード店、雑誌にとって重要です。

しかし、デジタル開発は前者の力を減らしました  
ゲートキーパー、好みを決定する際のダンスメディアの役割を減らし、トレンドに影響を与え、  
新しいアーティストのプロモーション（Paterson 2015）。人々は決定するより多くの機会を持っています  
自分たちが消費したい音楽。その結果、消費者は  
メディア、アーティスト、レコードレーベルと並んで、ゲートキーパーになりましょう。The  
聴衆は、ゲートキーパーがオプションを選択する代わりに、消費する音楽を選択します  
聴衆（2015）。

プログレッシブハウスミュージックが急速に普及したのはこのプロセスかもしれません  
大量消費に向けてスライドします。スウェディッシュハウスマフィアが登場したとき、彼らは  
すでに個々のディスクジョッキーとして名を馳せていました。かつて3人の芸術家  
力を合わせて、グループは急速にダンス業界のトップに上がり、  
「主流のプログレッシブハウスミュージックの顔」（BBCミュージック、EDMアイデンティティ、マグネティック）。  
彼らの成功は複数の側面に反映されました。彼らのトラックの多くは金色になり、  
売上高に対するプラチナ報酬（Sverige Topplistan 2018; BPI Awards 2018）。  
これらのトラックは、Spotifyなどのオンラインストリーミングサービスでも消費されました。  
その結果、1つのトラックで3億回近く再生されます（Spotify2018）。部分的には  
Spotifyが1990年代に存在しなかったという事実、この数は次の場合に非常に高くなります  
最も消費されたSpotifyトラックのクリック数が300,000未満のLeftfieldと比較して  
（Spotify 2018）。グループはまだソーシャルメディアでもファンベースを維持しています：彼らの  
Facebookページは750万回以上高く評価されていますが、117,000は

レフトフィールドのパイオニア（Facebook 2018）。何がスウェーデンハウスを作ったのかという質問について  
マフィアはこれだけ目立ちます、メンバーのアクスウェルはそれに答えました

秘密は、それが私たちが計画したものではないということです。全部が作成されました  
有機的にそして楽しみから開発されました。それが全体の素晴らしさです  
-私たちは体験を製造したり強制したりしようとはしませんでした。それは非常に自然なことでした。  
（Hedfors 2012）。

この声明はかなり牧歌的ですが、その正確性に疑問を呈する可能性があります。の成功  
スウェディッシュハウスマフィアもまた、良いマーケティングによって部分的に引き起こされている可能性があります。一方  
初期のプログレッシブハウスアーティストは、単に彼らの音楽、SwedishHouseで知られていました

マフィアはブランドとして販売されました。グループはといくつかのパートナーシップに従事しました  
アブソルートウォッカのような企業は、見たより大きなフェスティバルから注目を集めています  
機会（アブソルートウォッカ2013）。スウェディッシュハウスマフィアも最初の1つでした  
熱心なファンの小さなコアの存在と大規模なファンの存在をうまく組み合わせるために  
ファンダムとメディア報道。マネージャーのエイミー・トムソンは、  
2つ目は、VIPではなく、最初にファンのことを考えるというモットーの下で作業することです（Mason2013）。

スウェディッシュハウスマフィアの分離後、プログレッシブハウスは  
大きな部屋に相当する、トゥモローランドのようなフェスティバルのメインステージで演奏されるジャンル  
およびUltra（Beatport nd）。プログレッシブハウスの第3波のトレンドは  
ジャンルとしてのプログレッシブハウスミュージックの将来は不透明なままですが、続きます。ディスク  
騎手デヴィッド・ゲッタがエレクトロニックダンスミュージックのジャンルの未来についてコメント  
「それは進化です。すべての音楽ジャンルは地下から始まり、  
トレンドになり、人気が出て、死ぬか、別の方法で再発明されます。」  
（Alvarado 2015）。

## 結論

プログレッシブハウスのシーンは複雑です。他の多くの音楽部門に関しては、  
ジャンルとしてのプログレッシブハウスは、確かなコンセプトではありません。ジャンルは常に影響を受けています  
ファンコミュニティ、批評家、記録など、多くの商業的および文化的要因によって  
プロデューサー、そしてアーティスト。技術開発と並んで、ゲートキーパーとしての彼らの役割  
や機関の商業的利益を、変化にジャンルプログレッシブ家を引き起こしました  
25年の間に定義。その結果、プログレッシブハウス  
ムーブメントは3つの大きな波を経験し、時が経つにつれて人気を博しました。あったように  
レフトフィールドの「忘れられない」とスウェーデンの家にに関する広範なケーススタディで示されています  
マフィアの「One（Your Name）」であり、プログレッシブハウスの補足リストによってサポートされています  
トラックでは、各ウェブ内の音楽は明らかに異なります。音楽の違いは主にあります  
音色内-合成された対照的な純粋な電子楽器の使用  
アコースティック楽器、曲の長さ、小さな素材の使用、そして  
急激な蓄積、低下、および故障に重点を置きます。これらの機能には  
人気の中でプログレッシブハウスミュージックの人気の高まりに貢献しました  
音楽文化。他の重要な要因はインターネットの上昇であるように思われました、より多く  
ハウスアーティストとポップミュージックアーティストの共通のコラボレーション、ゲートキーピングの変化  
機能、およびさまざまなマーケティングアプローチ。スウェディッシュハウスマフィアは  
正確なタイミングでグループを結成しました。エレクトロニックダンスシーンに参加したこと  
何年もの間、スウェディッシュハウスマフィアはより商業的な実験をするために力を合わせました  
プログレッシブハウスの形。これは、優れたマーケティングと両方に焦点を合わせたものです  
熱心なファンと大量消費のコアは、彼らの黄金のフォーミュラを作成しました。  
それ以来、他の人はコピーしようとしてきました。

歴史的プロセスの洞察を得ながら、複数の質問が提起されました  
ジャンルとしてのプログレッシブハウスミュージックの定義と普及の 例えば、  
エレクトロニックダンスミュージック内の一般的なジャンルのラベルの未来は何ですか？何ですか  
信憑性と人気の相関関係？そして（どのように）ゲートキーピング機能は  
将来のエレクトロニックダンスミュージックシーン？ドアがこれまで以上に開いて、準備ができました  
より多くの音楽学者が家に入る。

## 参考文献 文学

- Alvarado、アベル。2015年には、「それは\$ 6.2十億業界です。しかし、どのように電子ダンスミュージックをやりました  
とても人気がありますか？」*CNN*、2015年10月30日。[http://edition.cnn.com/2014/12/18/  
world/how-did-edm-get-so-popular/index.html](http://edition.cnn.com/2014/12/18/world/how-did-edm-get-so-popular/index.html)。
- バーンズ、ニール、ポールデイリー。1992年。「圧力を解放してください！」*メロディーメーカー*、12月5日  
1992年。
- バーンズ、ニール、ポールデイリー。2017。「レフティズムライブは  
感情。" *ConorMcCaffrey*によるインタビュー。*Moo Kid Music*、2017年10月20日。  
[https://mookidmusic.com/2017/10/20/leftfield-interview-leftism-live-is-an-  
感情の巨大な出力/](https://mookidmusic.com/2017/10/20/leftfield-interview-leftism-live-is-an-感情の巨大な出力/)。
- BBCミュージック。2014。「スウェディッシュハウスマフィア-伝記」。2018年1月3日にアクセス。  
<https://www.bbc.co.uk/music/artists/99075985-0d80-4692-a15e-b16f78831792>。
- Beatport。nd「ビッグルーム」。2018年1月12日にアクセス。  
<https://www.beatport.com/genre/big-room/79>。
- ビルボードマガジン。2010。「スウェディッシュハウスマフィア-チャートの歴史」。1月8日にアクセス  
2018。[https://www.billboard.com/music/swedish-house-mafia/charthistory/dance-  
club-play-songs/song/657068](https://www.billboard.com/music/swedish-house-mafia/charthistory/dance-club-play-songs/song/657068)。
- BPIアワード。2018。「BPIアワード」。2018年1月10日にアクセス。  
<https://www.bpi.co.uk/bpi-awards/>
- バトラー、マークジョナサン。2012。*エレクトロニック、ダンス、クラブミュージック*。サリー：アッシュゲート  
パブリッシングリミテッド。
- バトラー、マークジョナサン。2014。*実行される何かで遊ぶ：テクノロジー、  
即興、DJとラップトップのパフォーマンスの作曲*。オックスフォード：オックスフォード  
大学出版局。
- バトラー、マーク・ジョナサン。2006 *リズム、拍子、および音楽の設計：溝のロックを解除  
エレクトロニックダンスミュージックで*。ブルーミントン：インディアナ大学プレス。
- ダウセット、ピーター。2015。*オーディオ制作のヒント：ソースでサウンドを正しく取得する*。  
ボカラトン：CRCプレス。
- ド레스デン、デイズ、ジョシュガブリエル。2014。「プログレッシブについて子供と話す方法  
家。" *Insomniac*、2014年10月1日。[https://www.insomniac.com/news/how-  
progressive-house-about-your-kids](https://www.insomniac.com/news/how-progressive-house-about-your-kids)。



すべてのノイズ。2018.「ジャンルマップ」。2017年12月24日にアクセス。<http://everynoise.com/engenremap.html>。

フェイスブック。2018年。「レフトフィールド。」2018年1月19日にアクセス。  
<https://www.facebook.com/leftfield/>。

フェイスブック。2018.「スウェディッシュハウスマフィア」2018年1月19日にアクセス。  
<https://www.facebook.com/swedishhousemafia/>。

フリス、サイモン。1996年には、儀式を行う：ポピュラー音楽の価値に。ケンブリッジ：ハーバード大学出版局。

ヘドフォース、アクセル。2012年。チャールズダービーシャーによるインタビュー。フェイクマガジン。  
<http://ireadfaux.com/2010/09/interviewaxwell/>。

ホルト、ファビアン。2007.ポピュラー音楽のジャンル。シカゴ：シカゴ大学出版局。

ジョーンズ、イドリス。2015年。「スウェディッシュハウスマフィア：新たな始まり。」私たちはあなたを絶賛します、6月17日。2015年。<http://weraveyou.com/2015/06/swedish-house-mafia-a-new-beginning/>。

コット、グレッグ。2012.「エレクトロニックダンスミュージックには春の目覚めがあります。」シカゴトリビューン、6月8日、2012年[http://articles.chicagotribune.com/2012-06-08/entertainment/ct-ae-0610-kot-electronic-music-20120608\\_1\\_electric-dreams-carnival-electronic-music-dance-music](http://articles.chicagotribune.com/2012-06-08/entertainment/ct-ae-0610-kot-electronic-music-20120608_1_electric-dreams-carnival-electronic-music-dance-music)。

ラングフォード。2014 マニュアルザ・リミックス：ダンスミュージックリミックスの芸術と科学  
ロジック付き。ボカラトン：CRCプレス。

マグネティックマガジン。2015年。「スウェディッシュハウスマフィアの伝記。」1月2日にアクセス  
2018年。<https://www.magneticmag.com/2015/05/swedish-house-mafia-bio/>。

マーシャル、ウェイン。2009.溝のロックを解除するレビュー：リズム、メーター、ミュージカル  
エレクトロニックダンスミュージックのデザインマーク・J.バトラーによって、。音楽理論スペクトラム  
31：192-199。

メイソン、ケリー。2013年。「スウェディッシュハウスマフィアマネージャーのエイミートムソンが再定義について  
Vegas Club、「Harlem Shake」、「Maker Baauer」、「TheGA」。ビルボードマガジン、  
2013年2月14日。<https://www.billboard.com/biz/articles/news/legal-1539254/swedish-house-mafia-manager-amy-thomson-on-redefinition>。  
および-管理/ 1539254 / swedish-house-mafia-manager-amy-thomson-on-redefinition。

マクラウド、ケンブリュー。2001年。「ジャンル、サブジャンル、サブサブジャンルなど：ミュージカルと  
エレクトロニック/ダンスミュージックコミュニティ内の社会的差別化。」ジャーナル

ポピュラー音楽研究13.1：59-75。

ミュージックマップ。2018.「ミュージックマップ」。2017年12月28日にアクセス。<https://musicmap.info>。

パターンソン、アンガス。2015.「ダンスミュージックの本当の門番は誰ですか？」DJ放送、  
1月12日、2015年<https://www.djbroadcast.net/article/119878/who-are-dance-musics-real-gatekeeper>。

フィリップス、ドム。1992年。「トランスミッション。」ミクシマグ11：7-15。

レイノルズ、サイモン。1998.ジェネレーションエクスタシー：テクノとレイブカルチャーの世界へ。  
ボストン：リトルブラウンアンドカンパニー。

リートフェルト、ヒレゴング。1998年。これが私たちの家です。ハウスミュージック、文化空間、そして  
テクノロジー。バーリントン：アッシュゲート出版社。

リベラ、クリストファー。2017。「#TBTⅡスウェディッシュハウスマフィア。」*EDM Identity*、8月3日  
2017 <https://edmidentity.com/2017/08/03/tbt-dont-you-worry-child/>。

Setlist.fm。2018。「レフトフィールドコンサートのセットリストとツアー日程」2018年1月21日にアクセス。  
<https://www.setlist.fm/setlists/leftfield-23d6b047.html>。

スノーマン、リック。2009.ダンスミュージックマニュアル：ツール、おもちゃ、テクニック。オックスフォード：  
エルセビアプレス。

スヴァリエトプリスタン。2018。「認定」。2018年1月20日にアクセス。  
<http://www.sverigetopplistan.se>。

トゥモローランド。2018年「トゥモローランドアーティスト。」2018年1月10日にアクセスしました。  
<http://365.tomorrowland.com/category/artist/15>。

ワトソン、ケビン。2012年「IMS事業報告書2012 - 電子の年間研究  
音楽業界。」*国際音楽サミット*、2012年5月30日。  
<http://www.internationalmusicsummit.com/wp-content/uploads/2015/07/ims-ibiza-business-report-2012.pdf>。

ワトソン、ケビン。2017。「IMSビジネスレポート2017-電子機器の年次調査  
音楽業界。」*国際音楽サミット*、2017年5月26日。  
<http://www.internationalmusicsummit.com/wp-content/uploads/2017/09/IMS-ビジネス-レポート-2017-vFinal3.pdf>。

冬の音楽会議。2011年「IDMAノミネート2011」アクセスされる2018年1月4日。  
<http://wintermusicconference.com/events/idmas/index.php?wmcyear=2011#idma>  
候補者。

## 参考文献 メディア

アブソルートウォッカ。2013。「アブソルートウォッカコマーシャル」スウェディッシュハウスマフィア：  
グレイハウンド」。2018年1月22日にアクセス。 <https://vimeo.com/87037074>。

KYOをフィーチャーした岩盤。1993年。「あなたが夢見るもののために。」12月31日にアクセス  
2017年。 <https://www.youtube.com/watch?v=zzHmXaUSL6o>。

フューチャーミュージックマガジン。2011。「スウェディッシュハウスマフィア-メイキングインザ  
未来の音楽を備えたスタジオ。」2018年1月1日にアクセス。  
<https://youtu.be/vLbGrfnRGK4>。

[ドキュメンタリー]ディレクタークリスチャン・ラーソンの後ろの世界を残します。リドリー・スコット  
アソシエイツ、2014年。94分。

レフト。1990年。「忘れられない。」2017年12月20日にアクセス。  
<https://www.youtube.com/watch?v=015tjbOYHfE>。

ジャム&スプーン。1992年「愛・ウォッチアウトのステラ・クラブ・ミックスの時代。」アクセス済み  
2017年12月20日。 <https://www.youtube.com/watch?v=Jzzd12we-fs>。

ポールフォルダーとCP。2001年。「アポロパイプス。」2017年12月31日にアクセス。  
<https://www.youtube.com/watch?v=EC3nY156QZY>。

Spotify。2017年。「レフトフィールド。」2017年10月22日。

Spotify。2017年。「トップ50の世界」。2017年10月30日にアクセス。

Spotify。2018。「スウェディッシュハウスマフィア」2018年1月10日にアクセス。

スウェディッシュハウスマフィア。2012年。「www.swedishhouseafia.comのスクリーンショット。」アクセス済み  
2017年10月17日。 <http://operationhandhug.com/wp-content/uploads/2012/06/end-message.jpg>。

ファレル・ウィリアムスをフィーチャーした、スウェーデンハウスマフィア。2010年「ワン（あなたの名前）。」アクセス済み  
2017年12月20日。Spotify。  
ファレルウィリアムスをフィーチャーしたスウェディッシュハウスマフィア。2010.「One（あなたの名前）-ラジオ  
編集。" 2017年12月20日にアクセス。Spotify。

## 付録

| A.レフトフィールド-「忘れられない」 | g #マイナーキー    | 約 123 BPM |
|---------------------|--------------|-----------|
| リズムミカルな音            |              |           |
| サウンド名最も簡潔な表現        | ループ長その他のコメント |           |
| ビートリング              | 1            |           |
| ボンゴ                 | 2            |           |
| ハイハット               | 1            |           |
| キック                 | 1            |           |
| トムズ                 | 4            |           |
| 三角形                 | 1            |           |
| メロディックな音            |              |           |
| サウンド名最も簡潔な表現        | ループ長その他のコメント |           |
| ベース                 | 4            |           |
| ギター（イントロ）           | 4            |           |
| ギター1                | 2            |           |
| ギター2                | 2            |           |

|  |           |
|--|-----------|
| キー   | 2         |
| シンセサイザー  | 4         |
| 上記の動機以外のシンセサイザー2シンセサイザーの音は様々で使用されています<br>曲全体のマナー | 該当なし<br>4 |

|        |   |                |  |
|--------|---|----------------|--|
| トランペット |   |                |  |
| ボーカル1  | 1 | レガート<br>テキストなし |  |

|              |  |              |  |
|--------------|--|--------------|--|
| 明瞭な音         |  |              |  |
| サウンド名最も簡潔な表現 |  | ループ長その他のコメント |  |
| フィンガースナップ    |  | 1            |  |
| スネア1a        |  | 4            |  |
| スネア1b        |  | 6            |  |
| スネア1c        |  | 2            |  |
| スネア2         |  | 1            |  |

|              |                    |              |                    |
|--------------|--------------------|--------------|--------------------|
| 大気の声         |                    |              |                    |
| サウンド名最も簡潔な表現 |                    | ループ長その他のコメント |                    |
| シンバル         |                    | 1            |                    |
| ボーカル2        | 「これらの人々の何が問題になっていま | 該当なし         | 曲の途中で複数回出現する音声テキスト |
| ボーカル3        | ボーカル               | 該当なし         | 叫び                 |

|              |  |  |  |
|--------------|--|--|--|
| 長さに応じてループします |  |  |  |
| 1            | Beatring、ハイハット、キック、三角形、ボーカル1、指のスナップ、スネア2 |  |  |
| 2            | ボンゴ、ギター1、ギター2、キー、スネア1c                   |  |  |
| 4            | トムズ、ベース、ギター（イントロ）、シンセサイザー、トランペット、スネア部1a  |  |  |
| 6            | スネア1b                                    |  |  |

A.レフトフィールド-「忘れられない」I 視覚的表現

g #マイナーキー

約 123 BPM

序章

|         |       |       |       |       |        |       |       |       |       |          |       |       |       |       |       |  |  |  |  |
|---------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|--|--|--|--|
| シンセサイザー |       |       |       |       | トランペット |       |       |       |       | ギター (i。) |       |       |       |       | ボーカル2 |  |  |  |  |
| 00:00   | 00:03 | 00:06 | 00:09 | 00:12 | 00:15  | 00:18 | 00:21 | 00:24 | 00:27 | 00:30    | 00:33 | 00:36 | 00:39 | 00:42 |       |  |  |  |  |

メインソング

|              |      |    |    |      |                 |    |    |      |      |  |    |      |      |    |  |  |  |  |  |
|--------------|------|----|----|------|-----------------|----|----|------|------|--|----|------|------|----|--|--|--|--|--|
| ギター2<br>ギター1 |      |    |    |      | キー<br>フィンガースナップ |    |    |      |      | シンセサイザー                                    |    |      |      |    |  |  |  |  |  |
|              |      |    |    |      | ハイハット<br>ベース    |    |    |      |      | スネア1a<br>ビートリング                            |    |      |      |    |  |  |  |  |  |
| 1            | 2    | 3  | 4  | 5    | 6               | 7  | 8  | 9    | 10   | 11   | 12 | 13   | 14   | 15 |  |  |  |  |  |
| 00:45        |      |    |    | 0:53 |                 |    |    | 1:01 |      |  |    | 1:09 |      |    |  |  |  |  |  |
|              |      |    |    |      | キー              |    |    |      |      | シンセサイザー<br>ギター2<br>ギター1<br>スネア1a<br>ビートリング |    |      |      |    |  |  |  |  |  |
|              |      |    |    |      | ハイハット           |    |    |      |      | キック  |    |      |      |    |  |  |  |  |  |
| 16           | 17   | 18 | 19 | 20   | 21              | 22 | 23 | 24   | 25   | 26   | 27 | 28   | 29   | 30 |  |  |  |  |  |
|              | 1:17 |    |    |      | 1:25            |    |    |      | 1:33 |  |    |      | 1:41 |    |  |  |  |  |  |

|                    |    |      |      |    |              |      |      |    |    |                         |      |    |    |      |           |  |  |  |  |
|--------------------|----|------|------|----|--------------|------|------|----|----|-------------------------|------|----|----|------|-----------|--|--|--|--|
|                    |    |      |      |    | キー           |      |      |    |    | シンセサイザー                 |      |    |    |      | フィンガースナップ |  |  |  |  |
|                    |    |      |      |    | スネア1         |      |      |    |    |                         |      |    |    |      | ビートリング    |  |  |  |  |
|                    |    |      |      |    | ハイハット<br>ベース |      |      |    |    |                         |      |    |    |      |           |  |  |  |  |
| 31                 | 32 | 33   | 34   | 35 | 36           | 37   | 38   | 39 | 40 | 41                      | 42   | 43 | 44 | 45   |           |  |  |  |  |
|                    |    | 1:49 |      |    |              | 1:57 |      |    |    | 2:05                    |      |    |    | 2:13 |           |  |  |  |  |
| ボーカル2              |    |      |      |    | ボーカル2        |      |      |    |    | キー                      |      |    |    |      |           |  |  |  |  |
|                    |    |      |      |    |              |      |      |    |    | シンセサイザー<br>ギター2<br>ギター1 |      |    |    |      |           |  |  |  |  |
|                    |    |      |      |    | ハイハット        |      |      |    |    |                         |      |    |    |      | ビートリング    |  |  |  |  |
| 46                 | 47 | 48   | 49   | 50 | 51           | 55   | 56   | 57 | 58 | 59                      | 60   | 61 | 61 | 62   |           |  |  |  |  |
|                    |    |      | 2:21 |    |              |      | 2:29 |    |    |                         | 2:37 |    |    |      |           |  |  |  |  |
|                    |    |      |      |    |              |      |      |    |    | ボーカル2                   |      |    |    |      | ボーカル1     |  |  |  |  |
| キー<br>シンセ。2<br>三角形 |    |      |      |    |              |      |      |    |    |                         |      |    |    |      |           |  |  |  |  |
|                    |    |      |      |    |              |      |      |    |    |                         |      |    |    |      | スネア1b     |  |  |  |  |
|                    |    |      |      |    |              |      |      |    |    |                         |      |    |    |      | ハイハット     |  |  |  |  |
|                    |    |      |      |    |              |      |      |    |    |                         |      |    |    |      | キック       |  |  |  |  |

|                                  |            |            |             |     |            |             |             |     |            |             |             |     |            |             |
|----------------------------------|------------|------------|-------------|-----|------------|-------------|-------------|-----|------------|-------------|-------------|-----|------------|-------------|
| フィンガースナップ                        |            |            |             |     |            |             |             |     |            |             |             |     |            |             |
| キー<br>シンセサイザー<br>スネア1a<br>ビートリング |            |            |             |     |            |             |             |     |            |             |             |     |            |             |
| 78                               | 79<br>3:17 | 80         | 81          | 82  | 83<br>3:25 | 84          | 85          | 86  | 87<br>3:33 | 88          | 89          | 90  | 91<br>3:41 | 92          |
| フィンガースナップ                        |            |            |             |     |            |             |             |     |            |             |             |     |            |             |
| ボンゴ<br>スネア1c<br>ハイハット            |            |            |             |     |            |             |             |     |            |             |             |     |            |             |
| 94                               | 95         | 96<br>3:49 | 97          | 98  | 99         | 100<br>3:57 | 101         | 102 | 103        | 104<br>4:05 | 105         | 106 | 107        | 108<br>4:14 |
| ボーカル3                            |            |            |             |     |            |             |             |     |            |             |             |     |            |             |
| キー                               |            |            |             |     |            |             |             |     |            |             |             |     |            |             |
| ボーカル3                            |            |            |             |     |            |             |             |     |            |             |             |     |            |             |
| ギター2<br>ギター1                     |            |            |             |     |            |             |             |     |            |             |             |     |            |             |
| 109                              | 110        | 111        | 112<br>4:22 | 113 | 114        | 115         | 116<br>4:30 | 117 | 118        | 119         | 120<br>4:38 | 121 | 122        | 123         |

|                                |     |     |     |             |     |     |     |             |     |     |     |             |     |     |
|--------------------------------|-----|-----|-----|-------------|-----|-----|-----|-------------|-----|-----|-----|-------------|-----|-----|
| フィンガースナップ<br>トランペット<br>シンセサイザー |     |     |     |             |     |     |     |             |     |     |     |             |     |     |
| ギター2<br>ギター1                   |     |     |     |             |     |     |     |             |     |     |     |             |     |     |
| 124<br>4:46                    | 125 | 126 | 127 | 128<br>4:54 | 129 | 130 | 131 | 132<br>5:02 | 133 | 134 | 135 | 136<br>5:10 | 137 | 138 |

| ギター2                      |             |             |     |     | ギター2        |             |     |     |             | ギター2              |     |     |             |     |      |        |
|---------------------------|-------------|-------------|-----|-----|-------------|-------------|-----|-----|-------------|-------------------|-----|-----|-------------|-----|------|--------|
| 139                       | 140<br>5:18 | 141         | 142 | 143 | 144<br>5:26 | 145         | 146 | 147 | 148<br>5:34 | 149               | 150 | 151 | 152<br>5:42 | 153 |      |        |
| ギター2<br>ギター1              |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
| 154                       | 155         | 156<br>5:50 | 157 | 158 | 159         | 160<br>5:58 | 161 |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
| エンディング                    |             |             |     |     |             |             |     |     |             | ボーカル              |     |     |             |     |      |        |
| トランペット<br>シンセサイザー<br>6:02 |             |             |     |     | 6:10        |             |     |     |             | ギター (i。 )<br>6:20 |     |     |             |     | 6:30 | 終了6:40 |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |
|                           |             |             |     |     |             |             |     |     |             |                   |     |     |             |     |      |        |

リズムカルな音

サウンド名最も簡潔な表現

拍手

拍手2

キック

シンセ3

ループ長その他のコメント

強調して表示されます  
キックと同時に

メロディックな音

サウンド名最も簡潔な表現

シンセ1a

シンセ1b

シンセ1c

シンセ2

ベースシンセ

ボーカル あなたの名前を知りたい  
あなたはただ私を殺します、少なくともそれをすることができますか？

ループ長その他のコメント

4 Cとc'の両方に表示されます

4

4 1aワントーンの動機、また3  
1:02との間のグリッサンドと  
1:32

4

4 C2では時々2倍になります  
オクターブ  
該当なし ファレル・ウィリアムスが囁あなたの名前を知りたい  
またはさらに良いことに、そこに立ってください  
ただそれをしなさい

明瞭な音

サウンド名最も簡潔な表現

スネア1

スネア2

ループ長その他のコメント

5 表現にはフェードインは含み

大気の声

サウンド名最も簡潔な表現

シンバル1

シンバル2

シンバル3a

シンバル3b

ループ長その他のコメント

2

2

4 すべてのメモはロールを表し

4 すべてのメモはロールを表し

長さに応じてループします

1 クラップ、クラップ2、キック、シンセ、スネア1、シンバル2

2 シンバル1

4 シンセ1a、シンセ1b、シンセ1c、シンセ2、ベースシンセ、シンバル3a、シンバル3b

5 スネア2



**約 126 BPM**

|            |            |                                |    |                  |                   |            |    |           |            |            |    |              |               |                                   |  |
|------------|------------|--------------------------------|----|------------------|-------------------|------------|----|-----------|------------|------------|----|--------------|---------------|-----------------------------------|--|
|            |            |                                |    | 拍手1              |                   |            |    | 拍手1       | 拍手2        |            |    | 拍手1          | ボーカル<br>シンバル1 |                                   |  |
| シンセ1a      |            |                                |    |                  | シンセ1b             |            |    |           |            |            |    |              |               |                                   |  |
| 1<br>00:00 | 2          | 3                              | 4  | キック<br>5<br>0:08 | 6                 | 7          | 8  | 9<br>0:16 | 10         | 11         | 12 | 13<br>0:23   | 14            | 15                                |  |
|            |            |                                |    |                  |                   |            |    |           |            |            |    |              | B.シンセ         |                                   |  |
|            |            |                                |    |                  |                   |            |    |           |            |            |    |              | 拍手1           | スネア2<br>Cymbal3a<br>シンバル2<br>シンセ3 |  |
| 16         | 17<br>0:31 | 18                             | 19 | 20               | キック<br>21<br>0:39 | 22         | 23 | 24        | 25<br>0:46 | 26         | 27 | 28           | 29<br>0:54    | 30                                |  |
|            |            |                                |    |                  |                   |            |    |           |            |            |    |              |               |                                   |  |
| スネア2       | 拍手1        |                                |    |                  |                   |            |    |           |            |            |    | ボーカル<br>スネア1 |               |                                   |  |
|            |            | シンセ1c<br>シンセ1b<br>シンセ1a<br>キック |    |                  |                   |            |    |           |            |            |    |              |               |                                   |  |
| 31         | 32         | 33<br>1:02                     | 34 | 35               | 36                | 37<br>1:09 | 38 | 39        | 40         | 41<br>1:17 | 42 | 43           | 44            | 45<br>1:25                        |  |

|            |    |     |                      |                   |      |    |            |            |    |    |            |                           |      |    |  |
|------------|----|-----|----------------------|-------------------|------|----|------------|------------|----|----|------------|---------------------------|------|----|--|
|            |    |     |                      |                   |      |    |            |            |    |    |            |                           |      |    |  |
|            |    | 拍手1 | シンセ2                 | 拍手1               | ボーカル |    | 拍手1        |            |    |    |            | ボーカル<br>Cymb.3a<br>Cymb.2 |      |    |  |
| 46         | 47 | 48  | B.シンセ<br>キック<br>1:32 | 50                | 51   | 55 | 56<br>1:40 | 57         | 58 | 59 | 60<br>1:48 | 61                        | 61   | 62 |  |
|            |    |     |                      |                   |      |    |            |            |    |    |            |                           |      |    |  |
| Cymb.3b    |    |     |                      | 拍手1<br>B.シンセ      |      |    | ボーカル       | 拍手1        |    |    |            |                           | ボーカル |    |  |
| 63<br>1:55 | 64 | 65  | 66                   | キック<br>67<br>2:03 | 68   | 69 | 70         | 71<br>2:11 | 72 | 73 | 74         | 75<br>2:18                | 76   | 77 |  |

|    |      |    |    |     |       |    |    |    |      |  |
|----|------|----|----|-----|-------|----|----|----|------|--|
|    |      |    |    | 拍手I | シンバルI |    |    |    |      |  |
| 78 | 79   | 80 | 81 | 82  | 83    | 84 | 85 | 86 | 終わりの |  |
|    | 2:26 |    |    |     | 2:34  |    |    |    | 2:43 |  |

B.スウェディッシュハウスマフィア-「One（あなたの名前）」Iスペクトログラム

付録C.プログレッシブハウストラックのリスト

|                     |               |
|---------------------|---------------|
| プログレッシブハウス1990-1995 |               |
| 1990レフトフィールド        | - "忘れられていません" |

|                   |   |                 |
|-------------------|---|-----------------|
| 1992不気味な          | - | 「パニックにならないで」    |
| 1992ガットの装飾        | - | "情熱"            |
| 1993年岩盤feat. KYO- |   | 「あなたが夢見るもののために」 |

#### プログレッシブハウス1995-2005

|                  |   |                                   |
|------------------|---|-----------------------------------|
| 2000富家哲          | - | 「LoveInTraffic」 (Creamer&K Remix) |
| 2000フォーテック       | - | 「MineToGive」 (富家哲・リミックス)          |
| 2001ポールフォルダー&CP- |   | 「アポロバイブス」                         |
| 2001マダム          | - | 「浸透」                              |

#### プログレッシブハウス2005-2012

|                   |   |                 |
|-------------------|---|-----------------|
| 2008エリック・プライズ     | - | 「Pjanoo」        |
| 2010スウェーデンハウスマフィア | - | 「1つ（あなたの名前）」    |
| 2012カルヴィン・ハリス     | - | "甘いだけの言葉"       |
| 2012ハードウェル        | - | 「宇宙飛行士」         |
| 2013アレソ           | - | "もし私が自暴自棄になったら" |